

# 製造業における外観検査のAI化と技術動向

## -画像解析ソフトウェア技術解説-

- ◆日時: 2021年4月20日(火)13:00~16:00
- ◆会場:【WEB限定セミナー】※在宅、会社いながらセミナーを受けられます。
- ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
  - ・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**
  - ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

### セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: (株)MENOU 取締役 津田 真吾 氏  
(株)MENOU 星 千桂子 氏

#### 【趣旨】

働き方改革の影響や少子高齢化・労働人口減少による影響で、検査に人を割くことが難しくなっています。一方で、課題がありながらも、目視検査に頼らざるを得ない製造現場の現実もございます。

富士経済の発行している「画像処理システムの世界市場調査」によると、画像処理システムの世界市場は2021年に1兆6,175億円(2017年比32.0%増)と成長していく市場であると予測されています。

世間ではDX化が叫ばれておりますが、製造現場にどのように導入してよいかわからない・一度AIを導入したがうまく運用できず、検査は人の目に頼っているという声も多く聞くようになりました。

本セミナーでは、外観検査のAI化というテーマで、AIやディープラーニングの基礎的な部分から実際に製造現場で応用するためにどのように取り組んで行くのかといったポイントをお伝えいたします。

詳細資料やデモンストレーションもご用意しておりますので、AIやディープラーニングの知識が無い方でも安心して受講いただける内容となっております。

【プログラム】※一部細かい内容に変更がある場合がございます。

- 1.製造業における外観検査・目視検査の位置づけ
  - 1-1.製造現場における外観・目視検査とは
  - 1-2.外観・目視検査が無くならない理由
  - 1-3.外観検査・目視検査の位置付け
- 2.ディープラーニング(DL)技術の概要
  - 2-1.「AI」とディープラーニング
  - 2-2.機械学習とディープラーニング
  - 2-3.ディープラーニングの適用領域
  - 2-4.(補足)教師なし学習について
- 3.外観検査にDLを応用する際の課題
  - 3-1.ディープラーニング技術の発展
  - 3-2.外観検査に適用する際の要点・課題
  - 3-3.ディープラーニング以外の周辺技術について
  - 3-4.他社事例
- 4.外観検査をAI化する各ソリューションの特徴
  - 4-1.ディープラーニング系ソフトウェアソリューションの分類
  - 4-2.モデリングソフトウェアの位置付け
- 5.MENOU-TEのご紹介・デモンストレーション
  - 5-1.MENOUの紹介
  - 5-2.MENOU-TEのデモンストレーション

【質疑応答・名刺交換】

### 『AI外観検査【WEB限定】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送

#### ●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>